



令和6(2024)年度がスタートしました。1年生は朝、入学式の時に四日市交通安全協会からいただいた黄色いランドセルカバーをつけ、上級生の子たちに世話をやかれながら、毎日登校しています。教室では机に座って字を書いたり、担任の先生の話聞いて、学校のルールを学んだりと少しずつ学校生活を送る準備が始まっています。まだまだ新年度が始まったばかりで、1年生にとってはわからないことだらけだと思います。学校で1年生が困った様子を見せていたら、上級生の子たちはそっと声をかけ、やさしく穏やかな態度で、いろいろなことを教えてあげてほしいと思います。

1学期の始業式・入学式を行いました。

私から、新年度のスタートにあたり、始業式で次のような話を子どもたちにしました。1年生の入学式でも、言葉を変えて同じ話をしました。紙面を借りて、子どもたちに話した内容を紹介します(概要です)。

今日から皆さんは、新しい学年がスタートします。こうやって無事に新年度を迎えられるのも、現在の日本が平和であるからです。世界では、ミサイルや大砲によって高層マンションやショッピングセンターが攻撃されたり、病院や学校が壊されたりと大変なことが起こっています。皆さんと同じぐらいの年齢の子どもたちもたくさん命を落としています。

皆さんは生まれて、ここにいるだけで奇跡であり、素晴らしいことです。新年度を迎えるにあたり、授かった命を大切にすること、これまで自分が大切に育ててもらったことに対して「ありがとう」という感謝の気持ちを持つこと、そんなことを立ち止まって考えてほしいと思います。

私から、皆さんに3つのお願いがあります。この3つは、人として身に付けてほしい大切なことです。

1つめは、「あいさつをしっかりしよう」です。先生や学校のなかま、地域の方々と出会ったときには元気よく笑顔であいさつをしましょう。あいさつは人と人の心をつなぐキャッチボールです。「おはようございます」「こんにちは」と皆さんが笑顔であいさつを交わすと、そこにいる周りの人たちはみんな元気になります。

2つめは、「なかまのことを大切にしよう」です。春には桜が、秋には菊の花などが咲きます。四季折々の花があるように、みんなも顔や性格などが一人ひとり違います。お互いの違いを認め合ってそれぞれの良いところを理解し、助け合って仲良く過ごしましょう。今、戦争により、命を落とす人たちがたくさんいます。人に暴力をふるったり、人をいじめたりすることは、どんな理由があっても決して許されることはありません。命を大切にして穏やかに過ごし、人と人が助け合い、支え合うことがどんなに大切か、ということ、この1年間、人と人がふれあう活動を通して、皆さんと少しずつ考えていきたいと思います。

3つめは「人の話をしっかり聞こう」です。お話をしっかり聞ける人は、何事にも一所懸命に取り組める人です。聞き上手は、話し上手という言葉があります。人の話をしっかりと聞いてくれると、話をしている人は、とてもうれしくなります。

以上3つのことがしっかりとできるように、上級生が手本となって下級生をひっぱって行ってください。よろしくお願いいたします。(入学式の様子が9日の中日新聞北勢版で紹介されました 裏面)



保健室等 空調設備整備が行われます。

下記の通り、本校の空調設備整備が行われます。工事期間中は、工事車両の出入り等、何かとご迷惑をおかけしますがご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

- 工事期間 令和6年4月15日(月)～令和6年5月30日(木)
- 作業内容 職員室・校長室・保健室の空調設備更新、一部教室への空調設備新設、これらに伴う、配管・配線・フェンスの設置等
- 作業時間 原則 平日 8:00～18:00

※ 工事の進捗状況により土日祝に作業が行われる場合もあります。(資材ヤード、工事関係者駐車場予定)

※ 登下校時間帯の敷地内・周辺の運転・作業は、細心の注意を払って進められます。

- その他 ・管理棟校舎(南校舎棟)保健室の西側付近に資材ヤード、工事関係者駐車場が設けられます。

・工事車両等は、正門を使用しての出入りとなります。

(文責 北住 昌文)

